

○ 苫小牧市例規類集製作等業務 質問・回答一覧

| No. | 質問内容  | 回答   |
|-----|---|--|
| 1   | <p>ヒアリング時の説明者数について<br/>オンラインでの参加については人数制限の対象外という理解でよろしいでしょうか。（参加予定人数1名）</p> <p>※システムを全庁で活用頂けるようリアルタイムサポートに関するご説明を専門スタッフがオンラインでさせて頂く予定です。委員の皆様へ最善の提案ができればと考えております。</p>               | <p>オンラインでヒアリングに参加していただくことは可能とさせていただきますが、その場合、オンラインによる参加者も含めて、合計で3名以内としてください。</p> |
| 2   | <p>ヒアリング時の機材追加持参について<br/>提案書データを表示するため、プロジェクターとスクリーンを1台ずつ追加で持参し、使用することは可能でしょうか。</p> <p>※ヒアリング時に弊社説明内容が提案書内のどの部分にあたるかを委員の皆様により分かりやすくご覧いただくために確認させていただきます。</p>                        | <p>可能とさせていただきます。<br/>ただし、会場のスペース等の都合により、使用いただけない場合も想定されますので、事前にご相談ください。</p>      |
| 3   | <p>評価基準の着眼点について<br/>「機能要求一覧表」は自動計算とありますが、一覧表内各項目の配点比重については全て同じ点数で設定されているのでしょうか、それとも重要度に応じて個別に違う点数が設定されているのでしょうか。</p> <p>※提案内容に関係してくるため、確認させていただきます。</p>                             | <p>全て同じ点数で設定しております。</p>  |
| 4   | <p>提案書作成要領 3 留意事項（3）について<br/>「分かりやすい表現」とは一般的な自治体職員の方が容易に理解できる表現という趣旨でよろしいでしょうか。<br/>また、可能であれば「分かりやすい表現」と「難解で専門性の高い表現」について数点事例を提示頂けますでしょうか。</p> <p>※提案書の記載内容に関係するため、確認させていただきます。</p> | <p>具体例を説明するのは難しいですが、専門的な用語は避け、一般的な自治体職員が理解できる表現としてください。</p>                      |